



▶ 夏の大三角

今回は私（大谷）が中学2年生の今頃に見た、夢の話をします。少し時期は早いですが、皆さん夏の大三角を知っていますか？夏の大三角は3つの1等星、こと座のベガ（織姫星）、わし座のアルタイル（彦星）、はくちょう座のデネブを結んでできる大きな三角形で、夏の星空の目印になります。

これは天文学の話ですが、私が見た夏の大三角は全く別のものでした。

皆さんと同じ中学2年生のとき、私も数学の学習に苦戦していました。「数学なんてなんの役に立つの？」と疑問を感じながら学習をしていたのですが、どうしても解けない問題が目の前に立ちはだかりました。試行錯誤しながらやってみるのですが、まったくうまくいかない。でも解けないと先生に怒られる…といろいろなことを悩みながら、その日は、寝ることにしました。

驚くことに、夢の中でも問題を解いている自分がいました。よっぽど先生に怒られたくなかったのでしょう。その時、部屋中に何枚もの大きな三角定規がビュンビュン宙を舞う光景が広がっていました。まさしく、夏の大三角の悪夢です。

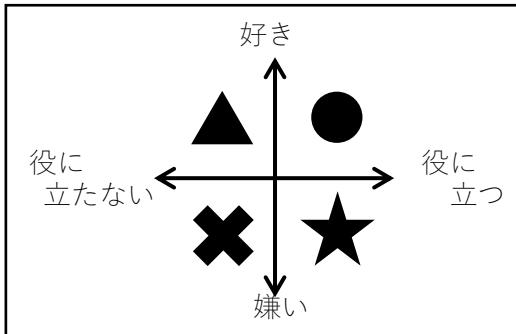
しかし、次の日「あ！ひらめいたかも！」とメモ紙に筆を走らせるとあんなに悩んでいた問題が解けてしまったのです。もしかしたら、この夢を見なければ、数学はあきらめていたかもしれません。きっかけは意外なところで訪れたるものです。今思うと、この経験はこんなことを気づかせてくれました。

努力をしないと発見はない。だから正しい方向で、十分な努力をしよう。そのためには、主体性と見通しをもつことが何より大切。また、やらない理由を見つけるのではなく、目の前のできることに全力を尽くそう。

少々話は変わりますが、以前、「いつやるか？今でしょ！」で有名な林修先生はこのようなことも言っていました。



学校の勉強で教わったことが、日常生活に活きているなーと思う。数学の時間に習う「軸」なんて、生きていく上では役に立たないと思っているはず。でも、考え方を整理するためにはとても便利だ。



- 好きでしかも役に立つことをやってうまくいくのはほんの一握り、ラッキーな世界。
- ▲ 好きだけど役に立たないもの。ギャンブルやゲーム。これらは趣味でやればよい。
- × 嫌いで役に立たないこと。やる必要はない。
- ★ 好きではないけど、役に立つこと。勉強など。これをしっかりやることが大切。大切なことは、**好きなこと(自分がその時にやりたいこと)**と**役に立つこと(周りのためにやるべきこと)**を分けて考えることです。今、やるべきことに向き合えていない人はいませんか。また、何かと理由をつけて、クラスの一員として果たすべき務め、家庭での役割などをおろそかにしていませんか。仲間の支えはあなたにとって大きな力になります。支え合い、結びつきの強さを学年によさの一つとして、今を頑張っていきましょう。そのためにも、「**役に立つこと(周りのためにやるべきこと)**」に対して、**あなたが務めを果たしてください。それこそが、主体性だと思います。**

▶ 来週の予定

日にち	授業・行事予定		
5/20 (月)	①全校練習	全校朝礼(8:25 校庭整列)	教育実習開始
5/21 (火)	⑤学年練習	※短縮時程 放課後大縄練習	15:45まで
5/22 (水)	時間割通り	放課後常任委員会	
5/23 (木)	時間割通り	※短縮時程 放課後大縄練習	15:45まで
5/24 (金)	②学年練習	※短縮時程 放課後大縄練習	15:45まで

※来週は体育大会の放課後練習のため、簡単清掃の週になります。